

# 育てにくさの裏にあるものを様々な視点から考える ～虐待未然防止のためにできること～ 「今日の虐待のメカニズムとその対応」

子育て支援に関わるあらゆる支援者が、子育てを取り巻く課題解決の重要性を共有する機会となり、多面的な視点から課題に向き合い、切れ目のない支援につなげる取り組みを考える。さらに、身近に発生しうる虐待リスクへの理解や早期支援のために出来ることを考察する。

日 時：2025 年 10 月 2 日（木）13:00～16:30 （開場 12:30）

会 場：せんだいメディアテーク スタジオシアター

仙台市青葉区春日町 2-1-7F

対 象：医療・保健・福祉・教育・各行政機関等の対人支援に関わる専門職、  
及び子育て支援に関わる全ての方

入 場 無 料：事前予約が必要です

定 員：150 名（定員になり次第締め切らせていただきます）

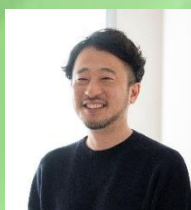
※なお、当日お席に余裕がある場合、ご案内可能です。

申込方法：右記、QR コードよりお申し込みください。



## 第一部 基調講演

### 「一人で育てない地域づくり」



福地 成 氏

東北医科薬科大学病院精神科 病院准教授

## 第二部 パネルディスカッション

### 「虐待の現在の傾向・早期発見のためにできること」 ～親や子どもとのかかわりの中で気づいたこと～

宮城県中央児童相談所 所長

伊藤 紀子 氏

一般社団法人マザー・ウイング 代表理事

小川 ゆみ 氏

アドバイザー／東北医科薬科大学病院精神科 病院准教授

福地 成 氏

コーディネーター／臨床心理士・認定専門公認心理師

川村 玲香 氏



### ～フォーラム開催に向けてメッセージ～

ロバート キャンベル氏

子どもの村東北スペシャルアドバイザー

せんだいメディアテーク館長

子どもの健やかな成長には、様々なファクターが影響します。中でも大事なのは、子どもが無心に遊び、学び、普段から何もしなくてもそこに居られる場所があること、そして、その環境が安定していること、これがカギだと私は考えます。

孤立した家庭環境は、その家庭の力だけでは救えず、周囲の声がけやまなざし、緩くても切れない他者との結びつきなどが必要です。子どもの視点、保護者の視点、そして私たち「周囲」にいる者が向けるまなざしと行動について一緒に考えよう、というのが今回のフォーラムです。

参加することで、ぜひ力になってください！

主催：特定非営利活動法人 子どもの村東北

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、（社福）宮城県社会福祉協議会、（社福）仙台市社会福祉協議会、（公社）宮城県医師会、（一社）仙台市医師会、宮城県小児科医会、仙台市小児科医会、河北新報社

このフォーラムは、「宮城県 NPO 等による心の復興支援事業補助金」の交付を受けて実施している事業です。

特定非営利活動法人 子どもの村東北

〒982-0252

仙台市太白区茂庭台 2 丁目 16-9-1

Tel：022-281-9653 Fax：022-281-9659

お問合せ：平日 9:00～18:00

